# 会報河川文1じ



巻頭言

日本橋舟めぐりから広がるもの

大島

哉

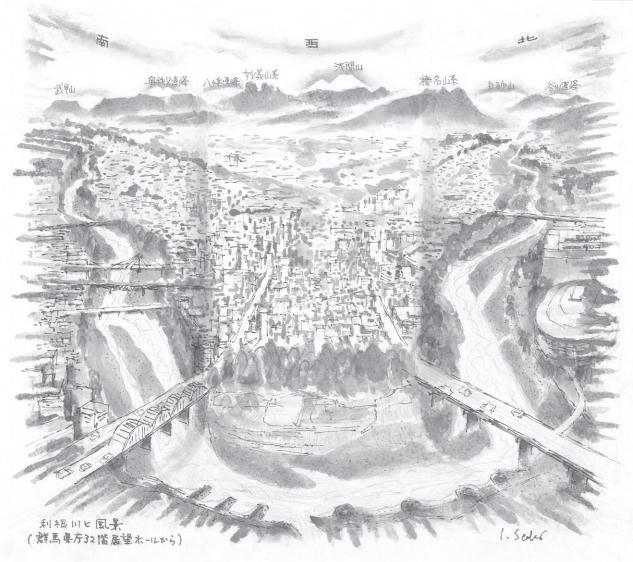
2



### Contents

### 会報河川文1じ





### Contents

<b>協会活動日誌</b>	井上 克彦	「 <b>佃祭</b> 」	逆流坂川の謎を訪ねて <b>高橋</b> 肇 <b>24</b>	市野 恵子	辰巳用水 間宮 清和新の旅(第11話)―――――――――――――――――――――――――――――――――――	<b>星野 裕司堤が私たちに伝えること ―――</b>	川と湖の風景に刻みこまれた暮らしの記憶 — <b>16</b>	水十	型橋のある都市景観	津保保	最上川と大石田町8 岡村 直樹	
---------------	-------	---------------	-------------------------------------	-------	--	-----------------------------	---------------------------------	----	-----------	-----	-----------------	--

### 巻頭言

ー河川文化を生む縁(ふち)のデザイン— 都市の縁側からの眺め ———— 2

### 会報がリノハ文イと





### Contents

裕子

16

14

18

隆明

20

協会 活動 日誌	万葉の川③ 美奈の瀬川	落語と川⑱ 「野ざらし」 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	川の本 ————————————————————————————————————	石井虎治郎(1865~1916年)の足跡を辿る 松尾千葉県松戸出身の最上川治水の祖		<b>温放知新の旅(第2話)――――――宮下</b>	貴族の遊びに始まったフライフィッシング	川の番人であり続けたい ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	守って的る、約って守る ―――
----------	-------------	---	--	---	--	----------------------------	---------------------	--	-----------------

弘

24

22

26 25

0 29	
28	本水大賞・2018日本ストックホルム青少年水大賞
	井上 克彦
27	川③ 美奈の瀬川

<u>隅</u> イ ダ	D 2 數 5
隅田川ハゼ釣りと水辺観察イワナの季節 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	うりまイトウの生息状元と19k隻     吉本 両   ちりを通して自然とのつきあい方を考える   高橋 重
即 と 水	文化を語る
超	つきあい方
	<b>()</b> () () () () () () () () () () () () ()

10

8

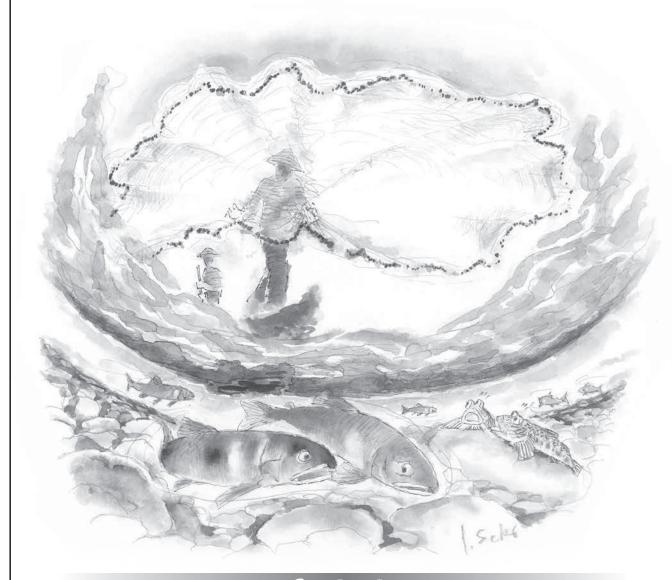
12

日本人の災害復旧への思い

藤芳 素生 2

# 会報ラリリ文1し





### Contents

川と人をつなぐ河川漁撈 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	T   T   T   T   T   T   T   T   T   T	告 浩 美 克	0 28 26 24 23 22 20 18 16 14 12 10 8 4
投 <sup> </sup> 網	大舘		12
琵琶湖の伝統漁法 ――――			14
―エリ漁―			
江の川の漁撈 ――――			16
	葉 杖		
におけ			18
(育3舌) ————新川	菊池	静香	0
تاء		清	
_	ታ ካ	E	22
			23
市民活動紹介 ———————			24
SUP調査で堀川を再発見!		美 里	6
	取	<b>性</b> 一	2
2018年ストックホルム青少年水大賞鈴	<b>ジ加報</b>	告 	28
川の本 ————————————————————————————————————	į.	į.	30
協会活動日誌 ——————	1 -		30

### 登頭

―過去データの活用とデータ・レスキュー―	「異常気象」をどう捉えるか ――――
	2

# 会報ラリリ文1し





### Cantante

野部の川懇が	万葉の川③ 野洲川・鈴鹿川 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	間山山客一本	自らの安全は自らが守り、	田中 謙 川づくり・まちづくり ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	嵐 敏	「シリーズ/河川文化を語る」 特集「川と市民の活動」 ―半世紀の時を経て― 細見 無別と市民の活動」
1 1 1 "	宏   也 <b>27 26</b>	清   -   <b>24                                    </b>	1 1	次   和   道 <b>5 14 12</b>	10 8 4	竟 <b>2</b>

# 会報。5月11文108



北海道の開拓と未来巻頭言

2



### Contents

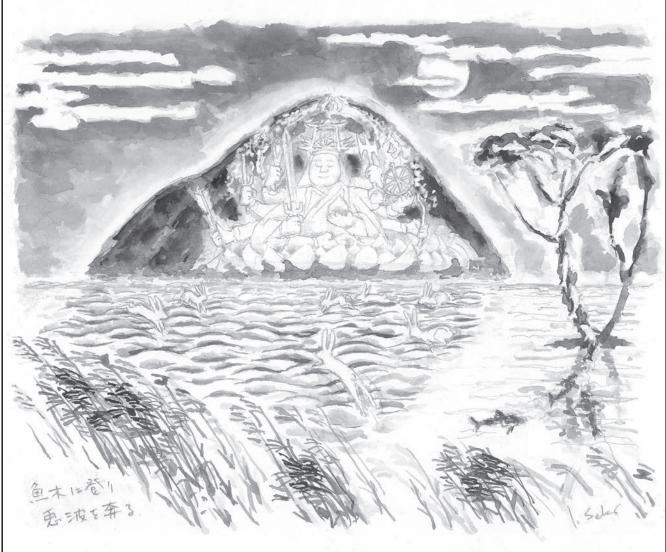
協会活動日誌 ————————————————————————————————————	川の本	第2回日本水大賞・2019日本ストックホルム青少年水大賞	治水史跡探訪会	会員の活動紹介 ―――――		万葉の川ៈ ※ 天の川 — — — — — — — — — — — — — — — — — — —		落語と川② 「後生鰻」―――――		サロマ湖の歴史と北方文化 ―	~河川の文化をつなぎ育む~	かわたび北海道の取組―――	林嘉章	川と北海道の農業開発―――		カムバック スタージョン・天	〜湿原の自然環境を支える〜	悠々と流れる釧路川 ――――	〜川からのまちづくり〜	北彩都あさひかわ――――		川に生きるアイヌ――――		サケと河川の関わり ――――		北海道の河川文化を語る ――	【シリーズ/河川文化を語る】 北海道特集	
		年 水	本守		井上		竹内		佐渡		武田		秀島		鈴 木	天塩川	新庄		星		瀬川		上田		鈴 木			岡部
		<u>會</u> 	真人		克彦		宏		公明		淳 史		好 昭		邦輝		久 志		孝 幸		拓郎		宏		英 一			和憲
30	30	28		26		25		24		22		20		18		16		14		12		10		8		4		

# 会報ラリリ文1じ



魚介類の宝庫・琵琶湖巻頭言

2



											i	C	0	n f	eı	n t	5											
協会活動日誌 ————————————————————————————————————	第22回日本水大賞2020日本ストックホルム青少年水大賞 ―	第21回日本水大賞2019日本ストックホルム青少年水大賞表彰式	井上 克彦	万葉の川⑮ 水無瀬川			川の上の街「富山」 間宮 清温故知新の旅(第15話)――――――――――――――――――――――――――――――――――――	中井均	大津城から膳所城へ ―――――	―幻の琵琶湖運河計画― 畑中 英二	琵琶湖をめぐる交通と経済力 ――――	杉江 進	琵琶湖水運の歴史 ―――――	木津 勝	「近江八景」「琵琶湖八景」に見る湖岸の景勝 ―	その呼称と水の信仰 加藤 賢治	母なる琵琶湖 ―――――	林 博通	大津京と万葉歌	須藤 護	近江地方の開発と渡来系氏族 ――――	宮本 真二	琵琶湖の水利用の歴史と遺跡 ――――	水野 章二	琵琶湖の歴史的環境 ―――――	【シリーズ/河川文化を語る】	琵琶湖特集	川那部浩哉
30	29	28		27	2	26	24		22		20		18		16		14		12		10		8		4			

## 会報・シリノ文1じ





### Conte<u>nts</u>

協会活動日誌――――――――――――――――――――――――――――――――――――	フトレッラグドドフラグロのよう	~養老渓谷~ 松田 勝幸平成30年度彩の川研究会 現地調査会	会員の活動紹介 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	井上 克彦	万葉の川⑱ 真野川	竹内 宏	落語と川② 「風の神送り」―――――	砂防が支えた瀬戸の郷間宮清	温故知新の旅(第16話)——————
26 2	4		22		21		20		18

川と歴史を活かす市民祭り「プリーを増えているの話)	「大野川が残まっつ」の紹介―香川県 土器川―	田潮八幡の水浴び神輿 ―――		黒部川流域を中心とした水の信仰	<b>一走</b> ラー祭	域ド   渓
梅 田	南		白岩	信仰	石田千恵	ع ا
直	伦		初	1	市	

真

16

14

### 風治八坪 特集「川と祭り その2」 【シリーズ/河川文化を語る】

	幡宮川
	渡
	פ
	り神
	幸
	祭
	と彦
	Ш
;	川
-	1
	4

岩木川に育まれた伝統行事

五所川原 虫送り

滋高

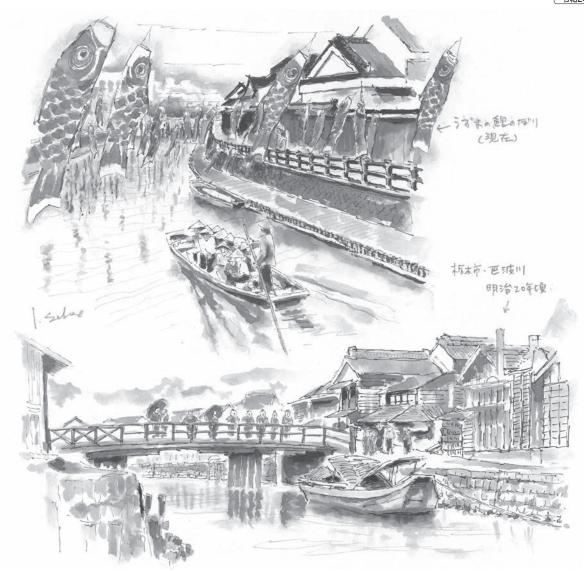
8

中野	宗と彦山川	
直設		
	4	

巻頭言

## 会報・河川文1じ





### Contents

	川の本 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	会員の活動紹介 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	一枝下用水の調査研究から―	矢作川・越戸ダムと印半纏 市民活動紹介 ————————————————————————————————————	万葉の川③ 権限川	_	连 旅	中世瀬戸内海の水運と海賊-	その歴史と将来への展望淀川の舟運 —	―その支配と目的―	〜変わらぬ水路、変わりゆくまち〜江戸東京・小名木川の今昔 ―	新河岸川の舟運の盛衰 ――	~五百川峡谷の開削と運行~最上川の舟運 ―――――	北上川舟運と地域社会 ――	利根川の舟運	「シリーズ/河川文化を語る」特集「川と舟運」	―弁才船と川舟―	江戸時代の物流を支えた水運巻頭言
田   澤   上   内   宮   内   方     加   藤   岡   谷   辺		月 澤				竹内	間宮	山内		林							昆	運
朝   志   克   珠   珠   順   奈   敏   信   洋   英	1 1	'	志見保		- 1		'		子	子	子	夫	悦	祐	夫	,		

### 会報がリノリス1し





### Contents

### 川の本 温故知新の旅 (第18 寄稿 落語と川窓 「大山 万葉の川⑧ 琵琶湖: 関東郡代 伊奈 知恵復活 ―川の伝記近江愛知 —輪中館

令和2年度定時社員総会開催及び理事会結果の報告	治水史跡探訪会	会員の活動紹介 ――――	第22回日本水大賞・2020日本ストックホルム青少年水大賞
会結果の報告 ―	安井 雅彦		ム青少年水大賞 ―

30

28	27	26
	ルム青少年水大賞	
	020日本ストックホルム青少年水大賞	

石田

芳弘

24

鵜飼

彦   宏   清   23 22 20	井 竹 間 上 内 宮 克	北 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――
	1 1	克 宏 清

<b>心を</b> 松尾 裕治	エ資源・「防災文化」の ――――	説とその役割― 加藤 賢治	知川宿に見る平将門伝説 ―――	• 輔中生活館—— 長名川 章
	18		16	

### 先人の暮らしに学ぶ水防の作法 先人に学ぶ河川と人の関わり 水防の知恵と文化 水屋・水塚をとおして見る 【シリーズ/河川文化を語る】 蝦名 土 屋 畔柳

昭

雄

信

行

8

4

石碑や絵馬にみる洪水の記録

輪中、その治水・水防と文化の伝承

木内

勝

司

12

14

裕

10

2

### 巻頭言

	石碑が語る河川災害	אליים אין יינים
伊藤 和明		

特集「川と防災文化」